

東南アジア各国から当社の環境活動を視察に来社しました。

平成28年3月10日に東南アジア8カ国32名の方々が当社の鴨川本店を訪れました。これは独立行政法人 国際協力機構 (JICA) の関係機関である一般財団法人 日本国際協力センター (JICE) からの協力要請を鴨川市が受け、市観光課より当社に資源リサイクル工場視察の依頼がありました。国別の内訳は、アフガニスタン、バングラディシュ、ブータン、インド、モルディブ、ネパール、パキスタン、スリランカの8カ国です。構成は、社会人が24名、大学生が8名で環境や教育に関連する仕事や研究をされている方々です。

① 鴨川本店の処理場見学



熱心に説明を聞き入る視察団の皆さん。



圧縮梱包機の実演



金属プレス機を見入る視察団の皆さん。



圧縮梱包されたブロック。



重さは？、価格は？、等々質問が相次ぎました

② 環境活動の紹介



環境省公認のエコアクション21について説明しました。



産業廃棄物業の優良認定取得について説明しました。



場内排水の油水分離処理の状況について説明しました。

③ 視察団代表からのお礼

視察団の代表からお礼として記念の花瓶をいただきました。

